

ひまわり



令和2年10月16日(金)

人をひきつける力



先日、アパレル業界の方が来校されました。前任の学校で標準服の変更があった際、専門的アドバイスをいただいた方です。その後、彼は東京へ転勤となり、4年の時を隔てて大阪に戻ってきたとのこと。東京で結婚し、今は2児の父になったとの報告も受けました。とても嬉しく思いました。

4年前、彼は新卒6年目の社員でした。先輩の背中を追いかけていながら、一生懸命仕事をしている人だな、という印象を受けていました。その前向きな姿に、私は何かひかれるものがありました。この若者は何かが違う、といつも気にかかっていた。その何かを考えた時、それは「誠実」「熱意」「利他」という言葉に集約されると思いました。彼の目の輝きや日頃の振る舞いが、私にそう思わせたのでした。

利潤を追求すること。それは、企業人としてとても大切な柱です。しかし、それが全てではありません。大切な柱をおさえつつ、それ以外に人の心を動かすものを持っていたのです。

その後、彼から「東京に転勤することになりました」と聞きました。もう会うことはないかもしれない、と惜別の思いを抱くと同時に、東京での活躍を心から祈りました。そして、感謝の思いをこめて手紙に認（したた）めました。

先日の別れ際、彼はある物を見せてくれました。それは、4年前に渡した一通の手紙でした。東京に転勤になってからも、その手紙を大切にしてくれていたのです。一つのプロジェクトが終わり、そこで終わっても良いはずの縁なのに、彼は一期一会を大切にしていたのでした。

人間関係が希薄になったと言われる昨今、人の思いを大切にする行動とは、このようなことなんだと改めて感じました。こんな人だからこそ、人をひきつける力を持っているのでしょう。こんな若者が、コロナで沈んだ日本を再生する原動力になってくれるはずです。

廊下ですれ違った時、元気よくあいさつをしてくれる人がたくさんいます。先日も、お客様より、礼儀正しい生徒が多いですねとお褒めの言葉をいただきました。これらからも、元気なあいさつを心がけてください。

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

